

# A-d 2013年の取り組み計画

## 2013年 HORIBAグループIMS方針・目的・目標

グループ統合マネジメントシステム (IMS) 方針	グループIMS目的	グループIMS目標	グループIMS目標値
<p>① 私たちHORIBAグループは、世界中のどの地域においてもFirst Class Qualityの製品・サービスを通して、お客様のニーズにお応えします。</p> <p>② 私たちの技術を応用し、科学技術の発展と環境、健康、省・創エネルギーに貢献するとともに、法規制及び社会的規範を遵守することを通じて、ステークホルダーとの共栄を図り、社会の発展のために積極的に寄与します。</p> <p>③ こころとからだの健康を大切に、明るく活気のある職場づくりを推進します。</p> <p>④ グループ経営方針に則り、グループ会社全体の価値創造のため、達成計画を策定し、継続的改善に取り組みます。</p>	<p>2012年 HORIBAグループ方針「HORIBA PREMIUM ~ Create First Class Value for MLMAP ~ 高品質な価値の創造 ~ 2015年中長期経営計画達成に向けて～」</p> <p>IMS目的</p> <p>① 企業価値を創造する 1) グループIMSの構築を推進する</p> <p>② HORIBAブランドを向上する (顧客満足度の向上をめざしたものづくり) 2) 総合品質の向上を図る 3) 顧客要望に迅速に対応する 4) 社内外のルールや倫理綱領を遵守する</p> <p>③ 安全で高効率なクリーンファクトリーづくりを推進する(企業損失の防止) 5) 地球環境の保全に貢献する 6) 生産・業務の効率改善を図る 7) 業務上・通勤途上災害ゼロに挑戦する</p>	<p>品質コスト(予防・評価・損失)のバランス配分と圧縮 (製品保証費の低減)</p>	<p>製品保証費を前年より削減する</p>
		<p>省エネ・省資源 (1) エネルギー使用効率前年度比1%向上 (2) 廃棄物削減につながる活動の展開</p>	<p>(1) CO<sub>2</sub>排出量前年比1%削減 (2) 廃棄物削減につながる活動の展開</p>
		<p>【安全管理】 (1) 労働災害防止 (2) 交通安全</p>	<p>(1) 労働災害防止[(業務上災害・業務上交通災害/職業性疾病/通勤途上災害)をゼロにする]  (2) 交通安全[ (死亡事故/加害人身事故/自責事故(加害・自損))をゼロにする]</p>
		<p>【労働衛生】 (1) 健康確保 (2) メンタルヘルス</p>	<p>(1) 健康確保[ (健康診断受診率)を100%にする・(二次検査受診率)をアップする]  (2) メンタルヘルス[(新規メンタル不調者数)を前期より減少させる] [(メンタル不調再発者数)を前期より減少させる]</p>
		<p>顧客満足度の向上 特定重要顧客の評価ランク向上</p>	<p>お客様満足度を現状より改善する</p>